

高知県緑サポーター会

所在地 高知県高知市
会員数 106名

1 活動の内容

- ①緑化推進事業として、地域の緑化活動等のリーダー的役割を担う者を養成することを目的として、緑サポーター養成研修を始めた。
- ②高知県内の巨樹・古木や桜の現状を調査し、治療活動を行っている。
- ③緑サポーターの養成を目的とした「樹木医セミナー」を開催している。
- ④高知市筆山公園の桜治療は毎年行っており、桜植樹等各地からの依頼に応じて活動している。
- ⑤環境省による「巨樹・巨木林フォローアップ調査」では、高知県内に巨樹・巨木が721本生育している。当会ではこれら巨樹・巨木を訪ねる旅を年数回行っており、状況の把握や治療が必要な樹木の早期発見に努めている。



樹木医セミナーの様子

2 成果

会員となっていない者を含めて、高知県内の緑サポーターは、平成24年度現在で319名となっており、これは全国で一番多い数となっている。中土佐町久礼大坂では、地区住民と共に数年にわたり桜を治療した結果、沢山の桜が咲くようになり、住民に大変喜ばれている。

また、香美市松本大師堂や安芸市新城八幡宮の彼岸桜の治療活動が報道されたことにより、治療の依頼が増えた。平成24年には「さくら功労者」を受賞した。



高所作業車による枯枝切除

3 今後の目標

地域の自然愛好者や樹木医等の協力を得て、高知県内各地にある「巨樹古木」の現状の早期把握に努めたい。



コケの剥離作業



大杉での研修



現地研修の様子

株式会社ウッドピア

所在地 徳島県美馬市
社員数 14名

1 活動の内容

- ①子ども達に木の温もりを感じてもらえるよう校舎新築等への地域材利用の働きかけを行った。
- ②美馬市木屋平に森林の持つ環境貢献機能を展示した「森のショーウィンドー」を設置し、地域の SGEC 認証森林や認証木材の PR に取り組んでいる。
- ③森林整備や素材生産、製材、住宅部材提供等を通じて木材の利用促進を図っている。

2 成果

- ①地元建設業者と製作してきた工事用木製看板は、現在では広く定着しており、工事の種別を問わず設置されるようになっているほか、木材ガードレールや木製型枠等、土木工事用木製資材の利用推進が図られた。
- ②小学校や認定こども園等、公共施設の木造化が推進された。
- ③環境に配慮した「SGEC 認証森林」や「認証木材」生産への取組により適切な管理に対する森林所有者の意識が高まるなど、地域林業の活性化にも結びついている。
- ④常に変化するユーザーニーズの把握等に努めており、24年度には SGEC 材を使用した民間木造住宅 1 棟の原木提供を手がけた。



認定こども園（遊戯室）



森のショーウィンドー

3 今後の目標

- ①木材の利用拡大を図るため、エンドユーザーの要望に応えるとともに、木材利用の提案などを積極的に働きかけていきたい。
- ②木の長所を生かし、日本の風土にあった住宅の設計ができる設計士と協力していきたい。



森林環境教育



森林環境教育



地域産木材需要拡大バスツアー

かわた なか
川田中緑の少年隊

所在地 徳島県吉野川市
会員数 69名

1 活動内容

- ① 高越登山、つつじ公園の見学
- ② 学校林での枝打ち体験やチェーンソー体験
- ③ 生き物観察やネイチャーゲーム
- ④ 学校内で、花の栽培等
- ⑤ 学校周辺の清掃活動やお年寄り訪問

緑の少年隊の活動を通して、身近な自然に関心を持たせ、観察したり触れあったりすることにより地域の社会貢献の大切さを毎年体験学習している。



枝打ち体験

2 成果

緑の少年隊の活動として、森林教室や花壇の手入れを行うことで、自然にふれあい、緑を愛し、守り育てる心が育ち、クリーン作戦や一人暮らしのお年寄り訪問等により、地域の社会貢献の大切さを毎年体験できた。このことにより、郷土や自然を愛し、健康でたくましい体や困難にくじけずやりぬく強い精神が育ちつつある。



生き物観察

3 今後の目標

次代を担う児童に自然に親しむ機会を与え、郷土や自然を愛し、校訓「至誠」の精神を目指した健康でたくましい体づくりと困難にくじけずやりぬく強い精神力を育てることを目標としている。



花の栽培



530清掃活動



お年寄り訪問

きた 喜多地区林業研究グループ連絡協議会

所在地 愛媛県大洲市
会員数 182名

1 活動内容

林研グループでは、地元の小・中学生、高校生に対する地域の森林・林業等の意義や重要性、森林資源が育む山村生活文化を学ぶための体験学習を実施し、地域の後継者の育成や地域資源の利用による山村の活性化に資する取組を行っている。具体的な活動として、森林の役割と林業について講義し、現地において木材の搬出間伐の作業状況の見学やしいたけの植菌作業などを行っている。



森林林業教室

2 成果

- ①管内小中学校へ森林林業教育の実施に向けたお願いをする際、県の出先機関である大洲森林林業振興班と連携して積極的に実施することが出来るようになった。
- ②会員については、喜多地区林研の活動が理解され広がり、女性林研が結成され喜多地区林研会員となるなど、活動が活発化している。



しいたけの植菌作業

3 今後の目標

会員の人材育成として林研グループ会員は、高齢の方が多く、これから資格を取得しようとする会員は少ない。そのため、森林組合の若手職員を林研会員に加入させ、資格の取得者の確保に努めたい。



木材搬出作業



演習林実習



木材市場見学

と の し ょ う お お べ
土 庄 町 大 部 財 産 区

所在地 香川県小豆郡土庄町
会員数 10名

1 活動内容

環境学習の場の提供とともに地域の住民や子供たちに愛林思想を伝えている。平成6年度から「水源の森づくり in 小豆島」と題し、継続して活動を行っている。財産区議員が中心となり、地元小学生や保護者に対し、苗木植栽や下草刈の体験を通して、森林技術や森林の役割、地元水源林の大切さを伝えている。

2 成果

「水源の森づくり in 小豆島」は地元の一環行事として定着し、地域の活性化にも貢献している。平成6年度から現在まで延べ3.2haにおいて植栽と下刈による森林整備を行い、延べ参加者数は1970人おり、子供や若年層に森林に対する興味や関心を持ってもらうことが出来ていることなど、森林環境教育の成果があがっている。

3 今後の目標

年々、住民や子供が減少しているため今後の活動が制限されてくるかもしれない。今いる子供たちに森林環境に興味を持ってもらい地元に残ってもらうように努力する。

また、財産区議員の高齢化が進むことが予想されるため、次の世代に伝えていけるよう、小学生、保護者、地元の若い世代へ山林作業の知識や技術を伝授していきたい。



集合写真（下刈作業後）



下刈作業の様子



植栽作業の様子

あいじ
愛治緑の少年団

所在地 愛媛県北宇和郡鬼北町
団員数 29名

1 活動内容

体験的な活動を通して、地域の自然（森林や川）・文化への関心を高め、地域に生きる喜びを知り、自然に親しみ郷土や緑を愛する心を養うとともに、地域や自然のために自分ができることを考え、積極的に行動しようとする児童の育成を目指している。

また、総合学習において「豊かな森を守ろう」とのテーマを設けた上で、6年生で年間38時間、5年生で24時間に及ぶカリキュラムを組んで活動している。

- ①学校林や校内での活動（植樹や剪定）
- ②外部講師による学習会や森林教室



学習会の様子

2 成果

少年団を結成して30年余りが経過し、その間に森林林業に関する研鑽を深め、地域緑化に対して貢献することが出来た。

3 今後の目標

緑の少年団活動をさらに地域と一体となったものとなるように工夫するとともに、この活動を通して学んだことが、日々の生活の中で生かされるようにしていきたい。



学校林での活動状況



森林林業教室



樹木名の看板かけ



コナラの植樹